



芝小だより

第五月号

発行所 港区立芝小学校
〒105-0014
港区芝 2-21-3
[TEL:03-3456-3072](tel:03-3456-3072)
[FAX:03-3456-3071](tel:03-3456-3071)



日本の教育の特色「学校行事」としての

「運動会」の充実を目指して

校長 齋藤幸之介

先日私が他校で行われた会議から帰校する際に、校庭からとても心地よい笛の音がしました。そして、次の瞬間、子供たちの「頑張れ!」「最後まで!」の声援が響きました。駐輪場に自転車を止めて急いで校庭に行ってみると、四年生が体育科の学習で短距離走を行っていました。精一杯走ってゴールを駆け抜ける姿が素敵でした。

また、四月より全校朝会は校庭で行われていますが、運動会が終了するまで、入室時には学年ごとに行進を行います。担当教員の心地よいリズム太鼓の音に合わせた足取りは一層軽へ、列もきれいに揃っています。

このような子供たちの姿を観ながら、私共は、いよいよ運動会の練習が始まるぞ、とこの自身の気持ちの高まりを感じています。

日本の学校行事の特色とは

本校の運動会のねらいには、「日頃からの運動の成果を認め合うこと」と「全校児童が連帯感をもって楽しい一日を過ごす」ことが位置付いています。運動会を始めとする学校行事では、子供たちが様々な感動体験を通して一人一人の心を育てたり自己の生き方への考えを深めたり、学級集団や学年、全校の集団への積極的な参加や人間関係を築

いたりすることができるとされています。

日本の学校教育に位置付けている学校行事の特色は、世界の国々と比べてもとても珍しい、と評価される場合があります。諸行事が学校の教育計画に確実に位置付けていること、発達段階に応じて企画・準備に全ての子供たちが関与していることなどが具体的に挙げられています。そして、子供たちは社会的資質や能力を向上させることができるとされています。もちろん、運動会もその一翼を担っていると言えます。

また、運動会には、体育学習はもちろんのこと、多くの教科等の学習や経験などを取り入れる工夫が求められています。つまり、運動会は総合的な性質をもっているわけです。

私共は、以上のような日本の教育の特色を確認しながら、運動会の一層の充実を目指したいと思えます。

走る・競う・舞う・奏でる、そして支える

冒頭にも御紹介をしましたが、運動会に向けての練習や準備が始まっています。

短距離走では、「よいよい!」「できちんと体を止め、ピストルの合図で一気に力を爆発させられるように取り組んでいきます。そして、最後の一步まで力を振り絞り、ゴールを駆け抜ける爽快感を味わえることがねらいです。

団体競技では、同じチームの友達と力を合わせて相手と勝敗を競います。年齢が上がるにつれて作戦を立てたり自分たちで気持ちを高めたりする場面が楽しみます。



表現活動と組体操では、各学年のテーマを踏まえた子供たちの様々な動きが期待されます。時には全体で動きをそろえ、また時には動きをあえてずらしたり対称にしたりしながら、多様な表現を目指します。

シンフォニック・プラスは、毎朝行っている楽器演奏に動きを加えたマーチングドリルに挑戦します。複雑な動きを覚えようと真剣に取り組んでいる姿からは、当日の素敵なパフォーマンスが大いに期待されます。

また、これらの演技・競技を全校の中心となって声援を送る応援団は、やはり早朝からの練習に取り組むこととなります。その他、多くの係活動では六年生が中心となって運営しますが、この経験は、子供たちがこれからの行事を自ら企画・運営する礎にもなります。

百四十周年記念運動会として

最後になってしまい恐縮ですが、本年度は「百四十周年記念運動会」とし、皆様に祝っていただければと思っております。この度は、芝小学校百四十周年を祝う会実行委員会の皆様、また本校の周年をお祝いくださっている方々の御尽力により、素晴らしい年がまたありがたいアトラクションが催されることになりました。深く感謝いたします。

本年度の運動会は、子供たちの心に深く刻まれるであろう、と大いに期待をするところであります。保護者の皆様には、多方面に亘る御理解と御協力を頂戴することになります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。